



教室での卒業証書授与(3B)



教室での卒業証書授与(3S21)



体育館での入学式



最後の集合写真(3A1)

盛岡中央高校
PTA
会報

MORIOKA CHUO HIGH SCHOOL
The Transaction of PTA
Vol.52
令和2年7月16日
盛岡中央高等学校
PTA会長 澤口 英子
在校生徒数836名
〒020-0122
盛岡市みたけ四丁目26番1号
電話019-641-0458
URL <http://www.chuo-hs.jp>

式場を変更して行った卒業式・入学式

世界中で猛威を奮った新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、三月一日実施の卒業式は各教室に在席のまま放送による式典、四月八日実施の入学式は本校体育館を式場にして行いました。人生の節目であるこれらの式典を保護者の皆様にご覧いただけたいのは、皆様の決断でありましたが、皆様のご理解とご協力をいただき生徒のみ参加で滞りなく執り行いました。

盛岡市民文化ホールを式場とする例年の式典においては、式典終了後はその場で解散となるため、淡泊な印象になりがちなのですが、今回は担当がそれぞれ教室を飾り付け、ホームルームで生徒一人ひとりの顔を見ながら思いや考えを伝えることができたので、式典そのものは簡素化されたものではありませんでしたが、印象深く感じたのではないのでしょうか。

全国的に普通の学校生活を送れない学生・生徒が多い中、本校では大きな影響を受けることなく、ほぼ通常の学習活動が現在できています。新入生も今ですっきり中央生らしく、勉強に部活動にと充実した日々を過ごしているようです。当たり前のことを当

- 入学式 次第
- 開式の辞
- 入学許可
- 校長式辞
- 理事長挨拶
- 新入生宣誓
- 閉式の辞



※入学式の動画
QRコードアドレス
<http://youtu.be/ZdcviXcNP9w>

総務課長 岩崎 聡史
(令和2年5月30日)

「新たな日常」



校長 千葉 研二

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に對しまして、ご理解ご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。誠にありがとうございます。

さて、令和二年度は全校生徒八百四十一名でスタートいたしました。感染の影響で多くの学校行事を中止または縮小せざるを得ませんでした。PTA総会につきましても、紙面での代替開催とさせていただきます。四月八日の入学式は、本校体育館で、新入生のみ三百四十三名の

出席で挙行了いたしました。お子様の晴れの姿を楽しみにされておられた保護者の皆様には大変申し訳なく、この場をお借りしてお詫言申上げます。お子様達は堂々とした立居振舞いで、立派に式を終えることができましたことを申し添えておきます。また、高校総体も残念ながら中止となりました。特に、全国大会をめざしていた三年生にはこの悔しさは如何ばかりかと察する次第です。しかし、これまで鍛えた精神力や継続する力は自分自身で努力の軌跡としてしっかりと刻み込まれていきます。必ずや、将来、人生の糧となるものと確信しております。

最後になりますが、教職員一同、全力を持って、この難局を乗り越え、新たな日常において、中央高校の未来を創るべく取組んでまいります。重ねて保護者の皆様のご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。



PTA会長 澤口 英子

新型コロナウイルスの影響で大変な事になっております。この様な状況の中、ご苦労をされた事と存じます。

日頃より保護者の皆様におかれましてはPTA活動にご理解ご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

遅ればせながら今年度PTA会長を務めさせていただきます澤口英子と申します。新役員と共にPTA活動を進めていきたいと思います。宜しく

お願い致します。

さて、今年度も既に三ヶ月が経過しました。四月に新入生を迎えたいのですが、新型コロナウイルスの影響で学校行事・PTA活動もままならないまま時間が経ちました。この様な状況ではありますが、これから新しい生活様式で日々の生活対策をしっかりととして活動できればと思っています。

子ども達一人ひとりが学校内外で活動活躍する為にも、その子ども達の姿をご覧頂く為にも、たくさん保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

最後に一日も早く収束に向かっていくことを願ってこの一年間PTA活動を進めていきたいと思います。何卒皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

姉妹校友好交流団

多民族国家の暮らしと文化

3年SZ1組 千葉 はるひ

私のシンガポールへの渡航目的は、多民族国家の暮らしの様子を学ぶことでした。異なる宗教や文化が交わり合う中で、人々がどのようにお互いを尊重しあっているのかを知り、人との関わり合いのより良い方を探ることが目的でした。

現地に行ってみると、日本との違いにとても驚きました。まず多民族国家という言葉の通り、街のどこへ行っても様々な民族の人達が交わり合っており、多様な言語が飛び交っていてとても新鮮でした。学校内でも「彼女はマレーシアから来て、彼は中国人で…」などと紹介されることが多く、これが多民族国家のあり方なのか、とかなり驚きました。私のホストファミリーもそこがシンガポールの一つの魅力だと言っていて、多民族国家ならではの特権のように感じました。

シンガポールという国について、多民族国家の暮らしの様子についてなど、知りたかった沢山の知識を吸収することができました。渡航テーマでもあった人との関わり合いに関する学びについては、いい意味で予想外だった部分もありました。現地の人達は多様性を受け入れる文化をもっているだろうという強い先入観から、人間関係においても相手の短所をも長所だと受け止められるような建設的な性格の人が多く、思っていました。そんなことはありませんでした。結果的に、国の様子が大きく違っても、人々の様子は根本的にはそんなに変わらないのかな、と思いはした。今回学びは全て、現地に学び自分の目で見て経験しないと得られなかったものだと思います。



カナダを訪れて

3年Z1組 高橋 那純

私は、カナダのケベック州にある最大の都市モントリオールを訪れました。ケベック州はかつてフランスの植民地だったこともあり、英語に加えてフランス語が公用語で、私のホストファミリーや学校では主にフランス語が使われていました。授業もフランス語で内容が全然わからずとても大変でしたが、フランス語でのあいさつや、数の数え方などを知ることができとても新鮮で楽しかったです。

私の研修のテーマは、学校教育の違いを知ることです。カナダではどのように授業を行なっているのか、また、学校の雰囲気、生徒の勉強への取り組み方など自分たちとの異なる部分を知りたかったからです。現地に行ってみると驚くことがたくさんありました。(中略) 現地の学校ではブレゼンテーションをする授業があり、5、6人の生徒が環境の問題についてみんなにプレゼンテーションをしていました。私たちはプレゼンテーションをする授業がほとんどないので、それぞれの生徒が原稿を見ずに堂々と発表しているのを見て、自分にはない力を持っているのにも驚きました。聴いている生徒も一人一人しっかりと意見を持っていて、質問をしたり意見を述べたりして同じ高校生とは思えない内容の濃い議論をしていました。

私は今回の研修で、ホストファミリーや現地の方とたくさん会話しようとして努力し、生きた英語を学ぶこともできました。しかし、もっと単語を知っていたらたくさん会話できたのにと悔しい思いもしました。改めて、英単語を覚えることの重要性に気づき、これからの英語の勉強へのモチベーションにもつながりました。今後は現地の生徒のように授業に積極的に参加し、自ら学び、自分の意見をしっかりと持てるようにしたいです。教えてください先生方への感謝の気持ちを忘れず、一日一日を大切にしていきます。将来「教師」という仕事は世界一素晴らしい仕事だと思います」と話してくれたジェニファー先生のように、自分の仕事に誇りを持てるようになりたいです。

インドネシア姉妹校派遣 報告書

3年SZ2組 田頭 京子

本校では毎年国際姉妹校に生徒を派遣し、交流を深めています。2019年度は3ヶ国に9名の生徒が派遣されました。

派遣生徒一覧		
インドネシア SMA Dwiwarna		
2019年11月30日～12月10日		
2	SZ1	斎藤 菜々子
2	SZ2	田頭 京子
2	Z1	石母田 鈴
カナダ Sainte Anne		
2019年11月24日～12月4日		
1	Z1	小澤 澪
2	Z1	菅原 花梨
2	Z1	高橋 那純
シンガポール St. Joseph's Institution		
2019年11月1日～11月12日		
1	SZ1	佐々良 愛奈
2	SZ1	千葉 はるひ
2	Z1	浦上 青花

*学年、組は2019年度のものです。



「インドネシア」。私は、少し不安だった。治安は大丈夫なのだろうか？気候は？食事は？言葉は？…。考え始めたばかりがないうらいたった。現地に到着し、夕方には、Dwiwarna 高校の寮に入った。着くなり、寮の子達が一斉に自己紹介をしてくれた。驚いた。こんなにフレンドリーだとは思っていなかった。仲良くなれるかどうか不安だった気持ちは、一気に無くなった。とても嬉しかった。一番印象的だったのは、日本語で話しかけてくれたことだ。私達が会話に使っていたのは英語だったが、わざわざ日本語にまで翻訳し日本語で話そうと努力してくれた。その姿が何より嬉しかった。私はインドネシアでの病院訪問で、日本とインドネシアの医療問題の違いについて学んだ。私がインタビューした中で一番多かったインドネシアの医療問題は、呼吸器感染症や Dengue 熱、下痢など、衛生環境による疾患が多かった。また、妊婦が栄養失調であるために奇形児が生まれてしまうという意見は衝撃的だった。(中略) インドネシアへ行ったことで、インドネシアについてだけでなく、日本の課題に気づき、深く考えることが出来た。インドネシアに行ってみようと思った。

2020 姉妹校日本語研修 <インドネシア、タイ>

2020年2月に姉妹校であるインドネシアのSMA Dwiwarna高校、タイのBangkok Christian Collegeから高校生16名、教員2名が来日し日本語研修を行いました。

東南アジアの暑い国から真冬の日本に来日し、日本の文化とともに冬を体験しました。滞在中はバディ生徒とともにホームステイ、授業体験、書道体験、わんこそば、市内観光、スケート体験など多くの貴重な経験をしました。

インドネシアの生徒の皆さんは10日間で帰国しましたが、タイから来日した2名は昨年の11月からこれまで3年B2組に在籍し学習を続けてきました。新型コロナウイルスのため、日本からの入国制限があり、タイへの帰国が心配されましたが、無事5月30日に帰国することができました。ホストファミリー、バディの皆さま、ご協力ありがとうございました。



ABコース カナダ修学旅行を振り返って(2020,1.31-2.6)

3年A2組 田中 樹

私自身、海外に行った経験はありましたがカナダは初めてだったので、出発前は期待と不安でいっぱいでした。特にホストファミリーとの生活は初対面の人と生活を共にするという点で、文化的な違いや生活習慣などを心配していました。カナダに入学し、ホストファミリーと対面する場所で「VIEC」の担当の方からホームステイ中に注意することやカナダ人の性格などを教えてもらい、カナダ人は日本人に比べて自分の意見をはっきりと言うと知ったので、ホームステイ期間中は自分がカナダでやりたいことや行きたい場所について積極的に話そう

と決めました。そしてついにホストファミリーと対面する時間となりました。実際に会うと明るく話しかけてくれる方々で抱えていた不安が一気に無くなっていきました。

ホームステイではショッピングに行ったり、ヴィクトリアの街並みを見て歩きました。お店の人と英語でコミュニケーションをとるのは簡単ではなかったのですが、自分の単語とジェスチャーを使ってなんとか会話を成り立たせることができました。ホストファミリーとも、最初はあまり会話がなかったものの気さくに話しかけてくれるホストマザーのおかげもあって、次第に家の中での会話も弾むようになりました。帰る頃には自分から話しを膨らますことができるようになりました。最初は一番不安だったホームステイが修学旅行の中で一番の思い出になりました。

今回、海外での修学旅行を通じ、改めて英語学習の大切さを感じました。今まで通り文法や単語を覚えることはもちろん、積極的に話すこと「話す力」が一番大事だということがわかりました。これは前から感じていることではありましたが、実際に海外に行ってこの力の重要性を痛感しました。これから学校での英語学習はもちろんのこと、その他でも積極的に話すことを意識していきたいです。



国際Rコース1期生がスタート!!

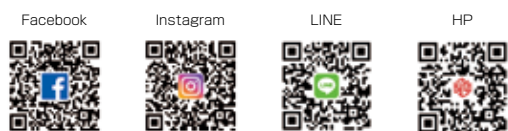
国際Rコース長 石川 圭一郎

国際Rコースは進学留学Rコースから名称を変更し、豊かな人間性・国際性を育むために各種教育を実践します。

国際Rコースは、一年留学、3か月留学を選択する海外留学グループ(SAG)、海外ボランティア研修、海外語学研修などのプログラムを選択し、英語スキルや学力の向上を目指す英語スキルアップグループ(SUG)の2グループ制としました。また、火曜日～金曜日の7時間目は新しい授業としてアカデミックラーニングを実施します。アリス先生とメーガン先生の2名が担当し、授業で学びのきっかけを掴み、興味・関心に応じたテーマをリサーチし、レポートを仕上げ、プレゼンテーションをするという授業を展開します。

これ以外にも、東京都のTOKYO GLOBAL GATEWAYでの体験型英語研修など、新しい学びの機会も用意しています。国際Rコースでの様々な体験を通して、それぞれの文化的・社会的背景に根ざしたアイデンティティの確立、同時に国際性とリーダーシップの醸成を目指します。

〈各種SNSでも情報を発信しております。ぜひご覧ください〉



ICT教育の活用について

ICT委員会 委員長 梅木 翔太

本校では、教育環境の変化や社会環境の変化に対応し、岩手県内のICT教育の先駆けとして、取り組んできました。その代表例の一つが「生徒一人一台のiPad利用」です。

2019年12月には令和時代の新たな学校教育の基準として、「すべての児童生徒に一人一台のコンピュータ」の導入を目指した「GIGAスクール構想」が発表されました。本校では時代の最先端を進むべく、他の高校に先んじて利用を進めていきたいと考えています。

昨年度はSZ・Z・Rコース、今年度では新たにAコースの生徒全員およびBコースの希望者にiPadの購入をしていただきました。このiPadは授業や総合的な探求の時間など多くの場面で利用されています。また、コロナウイルスの影響下の臨時休校期間中も、学習コンテンツや宿題の配信(テキストのダウンロード)などに活用することができました。

本校でのiPad利用に際しては文房具という位置づけをしています。あくまでも学習を効率化させる教材の一つであるという認識のもと、全てのiPadに制限をかけ、細かい設定などを施し、危険のないように細心の注意を払っています。また、より良い学習環境を整えるために、辞書アプリや授業支援アプリを導入しています。

これからの盛岡中央高校のICT教育のさらなる発展をご期待ください。

「海外展示会MEDICA高校生展示員」派遣について

教育企画課長 糸井 眞一

2019年11月、デュッセルドルフ(ドイツ)で4日間にわたり開催された世界最大規模の国際医療機器展であるMEDICAにおいて、高校生が岩手県の製品を海外の方々に宣伝し商談するという企画に、本校からSZコース2年(当時)の長村大樹君が参加しました。参加にあたり、彼には二つの目的がありました。ひとつは、岩手県の医療機器産業の強みを知り、世界に通用する企業活動とは何かを学ぶことです。本校ではSGHアソシエイトプログラムの一環として、地域産業を世界展開する企画立案をテーマとする課題研究を実施していますが、彼にとってはその具体例に直接触れる機会となりました。ふたつ目は、商談という場面で行う専門的な英語コミュニケーション能力を磨くことです。日常会話とは異なり、高校生の教科書では触れていない用語・語法が要求される場面で、どれだけ有効な会話ができるかを試される

機会でもありました。

率直に言えば、私は、「外国人ばかりに囲まれる環境の中で商談という英語の授業ではあまり触れない会話に取り組むことは、高校生にはかなりハードルが高い」との心配を抱えていました。しかし、実際に会場内に人があふれるようになるとすぐに、それは杞憂であったことがわかりました。長村君は通りかかる人々に積極的に声をかけ、製品のアピールを行っていました。朝10時から夕方6時まで、ほとんど休憩も取らず、集中して取り組んでいた姿を誇りに思います。



3年生の思い... コロナの影響を受けて

ハンドボール部

主将 浅内 晋太郎(3A1)

私達男子ハンドボール部は、岩手インターハイを目標に、日々練習してきました。この代々のインターハイは、地元開催というこのあり、岩手県から2チーム出場可能なので、岩手インターハイに、皆強い想いを持っていました。しかし、コロナウイルスの影響で、史上初の高総体中止が決まってしまうました。私達は今まで、どの大会よりも高総体に向けて、練習を重ねてきたので、シヨックが大きく、目標を失ってしまいました。しかし、ハンドボールの県内の先生方が、三年生交流試合という形で、私達に一つの目標を与えて下さり、本当に救われました。

そして、先生方は、自身も辛い中、この状況に屈することなく選手を励まし、指導して下さいました。本当に感謝しています。一、二年生には本当に支えられました。もっと高いところでプレーさせてあげられなくて、ごめんなさい。次あるからという言葉の、「次」は意外となかったです。「今」頑張ろう。本当に2年間ありがとうございました。父母会の皆様コロナの中、私達にたくさんの優しさや厳しさをありがとうございました。皆様の応援が力になり、試合やコロナと戦うことができました。最後に、コロナを通して、私達はたくさんことを学びました。この経験を無駄にすることなく次に活かしていきたいです。

柔道部

主将 3年生 山崎 寛樹(3B2)

私達柔道部三年生は三年間、県、東北全国制覇を目標に頑張ってきました。一学年上の先輩達が結果を残してきたので、プレッシャーもありましたが、そのプレッシャーを糧に努力しました。

そして、迎えた全国選手権岩手県予選、個人戦では73kg級で私と、無差別級で主将の斉藤が全国への切符を持ち帰りました。

しかし、団体戦では全員が死力を尽くして戦いましたが、惜しくも決勝戦で敗れてしまいました。その悔しさを胸に全国がある人は全国にむけて無い人は高総体にむけて努力しました。しかし、全国選手権、インターハイ

が共に中止になり、私自身、東北選手権では決勝で敗れたものの二位だったので、全国でも上位に入るつもりで頑張っていたのでとても悔しかったです。

ここからは後輩へのメッセージです。私達三年生はコロナの影響とはいえ、全国に出ることができず、とても後悔しました。だから一、二年生には後悔の無いように全力で頑張ってください。二年生、ラスト一年間は驚くほど早く時間は過ぎていきます。なので一日一日を大切に最善の努力をしてほしいと思います。一年生は、後二年ありますが、私達三年生を超えるつもりで頑張ってください。私達三年生も柔道が続ける人がほとんどなので、お互い全国制覇を目標に頑張りを祈っています。

男子ソフトボール部

主将 佐々木 香輔(3ZC)

私達男子ソフトボール部は、インターハイ初戦突破を目標に活動してきました。しかし、新型コロナウイルスの影響でインターハイなど各大会が全て中止になり、目標達成することがない、想いも届けるその場さえ失ってしまいました。しかし、ソフトボールを通して様々なことを学ぶことができました。ソフトボール部だったからこそ、岩手県の代表として全国レベルの試合などたくさん貴重な経験をすることができたと思います。

後輩たちもこの貴重な一年を失ってしまいました。後輩たちにも貴重な体験をさせてやれなくてとても残念です。私達三年生が成し遂げられなかったインターハイ初戦突破を是非目標にして頑張ってください。岩手県内のソフトボール部も遂に盛岡中央一校だけになってしまいました。県大会もなくなり一つ踏めるステップがなくなり、危機感も成長して欲しいです。2年半で、指導して下さった顧問やコーチ、男子ソフトボール部の家族をはじめ応援してくださった方々に感謝を伝えたいです。

さんさ同好会

部長 小野寺夏帆(3ZC) 副部長 浦上 青花(3Z1)

私達さんさ同好会の今年の目標は、「さんさ甲子園優勝」でした。しかし新型コロナウイルスの影響により、さんさパレードは中止となってしまいました。そのため、今年の活動は技術を伝承するために進んでいます。

昨年私達は、さんさ甲子園3連覇がかかっていましたが、惜しくも準優勝で終わりました。その悔しさもあり、優勝旗奪還のため、今年こそは優勝しようと思気込んでいます。仕方ないことではありますが、やはり自分たちの代で出場できないことは悲しく悔しい気持ちです。高校生最後のさんさ甲子園に参加することはできませんが、盛岡の伝統を身近に感じながら、約2年間さんさ踊りに関われたことをとても嬉しく思います。「さんさ甲子園優勝」という目標は後輩たちに託したいと思っています。来年はさんさ甲子園が開催され、中央高校が優勝することを願っています。

部活動報告

家庭部 顧問 藤原陽子

家庭部は毎週月曜日の放課後に『お菓子作り』を中心に活動しています。クレープ、チュロス、ガトース、メニューも豊富。美味しいお菓子作りを楽しんでいます。校外活動として、児童館やイオンモールでの出前講座や子ども食堂でのボランティア活動をしています。今年度はコロナ感染の影響を受けて校外活動は自粛していましたが、マスクが不足して困っている子どもたちに手作り布マスクを作って送りました。



マスク製作



マスクお礼状

合唱部 顧問 齊藤 匡郎

令和2年度になり、私たち合唱部は、従来の月曜・水曜に加え、金曜日にも練習日に設定し、週三回活動に取り組んでいます。一年生が2人入部し、部員数は現在5人になり、新しく田村久美子先生をコーチとして迎えました。田村先生のご指導の下で、昨年度(第71回全日本合唱コンクール岩手県大会優良賞)を上回る成果をあげていきたいと考えています。

現在、岩手県合唱連盟でも、新型コロナウイルス感染拡大の予防が喫緊の課題になっており、岩手県合唱祭などの行事が次々と中止になっています。その状況の中で、歌えることがどれだけ貴重な経験なのか、そして、私達合唱部員には今何ができるのかを常に考えながら、日々活動を積み上げていく所存です。

部員も随時募集しています。経験のない方も大歓迎です。月曜・水曜の17時からは音楽室(6号館中学校校舎)、金曜日の17時からは音楽室隣の美術・技術室で活動していますので是非のぞいてみてください。

R1大会成績

- 【硬式テニス部】 全国私学テニス選手権大会 男子シングルス(2B1) 女子シングルス(2B1) 出場
【サッカー部】 2019年度東北高校新人サッカー選手権大会 福島新井フットボール場 1回戦 盛岡中央0-2明桜高校(秋田県1位)
5・6位決定戦 盛岡中央2-3羽黒高校(山形県1位)
【スケート部】 第69回全日本高等学校スキー大会 男子スベシヤルジャンプ 4位 小林龍尚(旧3B)
少年スベシヤル大会 冬季大会 4位 小林龍尚(旧3B)

- 男子個人競技選手権大会 優勝 加藤海里(2A1)
女子個人競技選手権大会 優勝 加藤海里(2A1)
男子個人競技選手権大会 優勝 加藤海里(2A1)
女子個人競技選手権大会 優勝 加藤海里(2A1)
男子個人競技選手権大会 優勝 加藤海里(2A1)
女子個人競技選手権大会 優勝 加藤海里(2A1)

新型コロナウイルス

感染・拡大を防ぐ 三つの密を避ける



授業前・授業後の喚起 丁寧な手洗い・うがい



教職員紹介

管理職



校長
千葉 研二



副校長
後藤 宏



教頭
氷見 浩一
国語
ソフトテニス



教頭
熊倉 秀紀
外国語
応援・チアダンス



副教頭
小原 祐一
保健体育
サッカー



副教頭
及川 満洋
保健体育
ソフトボール

特進選抜Sコース



1S21正
佐藤 律子
国語
芸術



1S21副
菊池 亨
地歴公民
囲碁・将棋



1S22正
小西 周平
国語
吹奏楽



1S22副
野寄 裕
数学
バドミントン



2S21正
玉山 光典
理科
科学



2S21副
佐々木 恵
国語
さんざん同好会



2S22正
田村 祐太
数学
バスケットボール



2S22副
高橋 勝弘
理科
囲碁・将棋



3S21正
小笠原 正浩
数学
ゴルフ



3S21副
菊地 龍幸
外国語
写真・ビデオ



3S22正
佐々木 幸恵
外国語
バレーボール・ティート



3S22副
糸井 眞一
理科
剣道

特進Zコース



1Z1正
岩崎 聡史
数学
さんざん同好会



1Z1副
佐々木 寿保
国語
ソフトテニス



1Z2正
齊藤 綾子
外国語
軽音楽



1Z2副
高松 博明
数学
合唱



1Z3正
佐藤 由季也
外国語
ソフトボール



1Z3副
杉田 陽子
保健体育
ハンドボール



2Z1正
岩淵 城
国語
バスケットボール



2Z1副
小原 祐一
保健体育
サッカー



2Z2正
清田 脩弥
地歴公民
ソフトボール



2Z2副
高橋 亨
地歴公民
ゴルフ



2Z3正
朝日田 光晴
理科
スキー



2Z3副
佐々木 万実
保健体育
柔道



3Z1正
梅木 翔太
数学
ソフトテニス



3Z1副
山崎 元
地歴公民
応援・チアダンス



3Z2正
伊東 雄一
地歴公民
スキー



3Z2副
中村 祐史
理科
少林寺拳法同好会

進学選抜Aコース 進学留学期Rコース



1A1正
神 隼人
国語
バレーボール



1A1副
中嶋 尚樹
外国語
サッカー



1A2正
大下 美優
外国語
芸術・ティート



1A2副
吉田 幸彦
地歴公民
卓球



2A1正
片岡 慧祐
数学
テニス



2A1副
熊沢 直哉
保健体育
スケートアイスホッケー同好会



2A2正
石川 圭一郎
地歴公民
テニス



2A2副
中森 淳
数学
吹奏楽



3A1正
村上 成也
数学
茶道



3A1副
山田 智
理科
陸上競技



3A2正
佐々木 美咲
外国語
卓球



3A2副
藤原 陽子
家庭
家庭

事務



伊藤 文彦



大友 かほる



柝澤 朗子



橋本 直樹

進学総合Bコース



1B1正
門前 直樹
外国語
ハンドボール・茶道



1B1副
北川 貢
保健体育
陸上競技



1B2正
久保田 豪
保健体育
柔道



1B2副
川手 祐輔
地歴公民
ソフト・バスケ・アイスホッケー同好会



2B1正
本間 崇朗
地歴公民
硬式野球



2B1副
齊藤 匡郎
国語
合唱



2B2正
加藤 操
理科
バドミントン



2B2副
松野 勝彦
情報
硬式野球



3B1正
長澤 英胤
芸術・保健体育
柔道



3B1副
中野 浩
情報
バレーボール



3B2正
村田 大
保健体育
サッカー

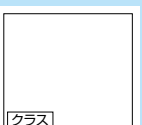


3B2副
米澤 守
地歴公民
硬式野球

養護教諭



柴田 周子



クラス

氏名
担当教科
担当クラブ

★は新任の先生
◎はコース長
■は学年長

祝

令和2年度入試 合格実績

東北大学・東京医科歯科大学 合格! 国公立合格98名・歴代2位!!

令和2年度入試総括

令和2年度入試は、東北大学、東京医科歯科大学、慶應義塾大学、早稲田大学などの難関大学をはじめとし、国公立大学に98名の生徒が合格し、目標を達成いたしました。

中でも東北大学は世界最高水準の教育研究活動を見込める指定国立大学法人であり、「THE世界大学ランキング日本版2020」で第1位に選出されるなど、全国的にその人気が高まっています。合格ラインが上昇する中、本校はAOⅡと前期入試で合格者3名と健闘いたしました。

また国公立合格が増加したのは、推薦・AO入試を利用した生徒が

多かったことも一因となっています。推薦・AO入試に合格した生徒の共通点としては、本校の国際交流活動や探求(SGH)活動に積極的に取り組んでいました。さらに自分が興味を持った分野の外部講座やボランティア活動にも、学校の枠組みにとらわれず参加し、自分なりの進路目標を見つけたことが挙げられます。

まだ進路が定まらない時は、まず興味があることに挑戦することで、その体験を通じて徐々に一貫した筋道が見つかるようです。保護者の皆様には、子どもたちの挑戦をぜひ応援し、見守っていただきたいと思ひます。

(進路指導課長/佐々木 恵)

国公立大学 65	
小樽商科大学	1
北見工業大学	3
北海道教育大学釧路校	1
室蘭工業大学	1
弘前大学	7
岩手大学	25
SGU 東北大学	3
宮城教育大学	1
秋田大学	3
山形大学	5
福島大学	2
茨城大学	1
宇都宮大学	1
群馬大学	2
埼玉大学	1
電気通信大学	1
SGU 東京医科歯科大学	1
横浜国立大学	1
新潟大学	1
島根大学 医学部医学科	1
高知大学	1
琉球大学	2
公立	29
公立ほこだて未来大学	2
公立千歳科学技術大学	1
青森県立保健大学	2
青森公立大学	1
岩手県立大学	15
秋田県立大学	1
秋田公立美術大学	1
SGU 会津大学	1
高崎経済大学	1
神奈川県立保健福祉大学	1
長岡造形大学	1

都留文科大学	2
国立大学校	4
職業能力開発大学校	3
防衛大学校	1
国公立大計	98
私立大学 292	
札幌大学	5
札幌学院大学	4
函館大学	1
北海学園大学	1
北海道医療大学	4
北海道情報大学	3
酪農学園大学	1
八戸工業大学	2
岩手医科大学	6
富士大学	4
盛岡大学	20
岩手保健医療大学	3
石巻専修大学	3
仙台大学	1
東北学院大学	11
東北工業大学	9
東北福祉大学	4
東北医科薬科大学	1
宮城学院女子大学	3
仙台白百合女子大学	3
東北文化学園大学	3
尚絅学院大学	2
東北芸術工科大学	4
医療創生大学(いわ志明星大学)	2
東日本国際大学	1
つくば国際大学	1
常磐大学	1
流通経済大学	1

国際医療福祉大学	2
白鷲大学	5
東京福祉大学	1
群馬パース大学	1
跡見学園女子大学	1
城西大学	1
東京国際大学	2
獨協大学	2
文教大学	3
明海大学	1
目白大学	1
神田外語大学	4
淑徳大学	1
開智国際大学	1
千葉工業大学	1
中央学院大学	1
麗澤大学	1
青山学院大学	3
垂細亜大学	2
学習院大学	2
北里大学	4
SGU 慶應義塾大学	2
国士舘大学	1
駒澤大学	5
実践女子大学	1
SGU 芝浦工業大学	4
順天堂大学	1
女子栄養大学	1
白百合女子大学	1
成蹊大学	1
専修大学	4
SGU 創価大学	5
大東文化大学	1
多摩美術大学	1
中央大学	4

帝京大学	4
東海大学	7
東京経済大学	1
東京工科大学	3
東京電機大学	4
東京農業大学	2
東京薬科大学	1
東京理科大学	4
SGU 東洋大学	8
日本大学	11
日本体育大学	1
武蔵大学	3
武蔵野美術大学	1
SGU 法政大学	4
SGU 明治大学	3
明治学院大学	1
ヤマザキ動物看護大学	1
立正大学	2
SGU 早稲田大学	2
東京未来大学	1
神奈川大学	1
神奈川工科大学	2
関東学院大学	2
東京工芸大学	1
フェリス学院大学	3
横浜薬科大学	2
新潟薬科大学	1
新潟医療福祉大学	1
金沢工業大学	1
常葉大学	3
鈴鹿医療科学大学	1
京都女子大学	6
中京大学	4
名古屋外国語大学	10
同志社大学	3

同志社女子大学	1
SGU 立命館大学	7
龍谷大学	1
関西大学	1
SGU 立命館アジア太平洋大学	1
私立難関大学計	35
<small>*早慶上理・GIMARCH・関関同立の数です。</small>	
スーパーグローバル大学計	41
<small>*SGUはスーパーグローバル大学の総称です。</small>	
四年制大学計	390
<small>*大学合格には選考・単位制の人数を含みます。</small>	
海外進学	
学校名	合格
ニューヨーク州立大学ニューヨーク校	1
Palomar College	1
カナタ韓国語学院	1
NIC International College in Japan(東京)	1
Encuentros Canada & San Diego(留学専門学校)	1
海外進学計	5
公立短大	4
私立短大	2
短期大学計	6
県立専門学校	8
医療系専門学校	5
一般専門学校	27
専門学校計	40
民間就職	2
就職計	2

「CHUO国際教育フォーラム」 — 2020年の開催は中止となりました —

本校では毎年、世界中の姉妹校から教員、生徒を招待して「CHUO国際教育フォーラム」を開催しています。2019年は海外15の国と地域から76名の教員、高校生が来日し「第21回CHUO国際教育フォーラム」を開催しました。「Think Globally, Act Locally-Transforming Our World Using the Sustainable Development Goals地球規模で考え、地域に貢献しよう。」のテーマのもと、世界中の高校生たちとCHUO生徒が意見交換やスポーツ交流などを通じて異文化体験や異文化理解を深めることができました。また来日した高校生たちは全員がホームステイを通じて日本の文化を体験し、大変貴重な経験をすることができました。ホストファミリーの皆様、ありがとうございました。

今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら盛岡での開催はキャンセルとなりました。そこで昨年度のフォーラムの様子をご覧ください。



編集後記 令和2年の春は、例年とは違う幕開けとなりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な行事の変更、中止を余儀なくされています。特に、高校総体や甲子園の中止は大きな衝撃でした。生徒達には困難な状況だからこそ、新たな社会で求められる力について多くを学んでほしいと思います。今回は、前回までとは違う形式での作成となりました。ご協力いただいた会報委員の皆様、本当にありがとうございました。